

令和8年度 シラバス 【国語】

科目名	単位数	学年	使用教科書	使用副教材
現代の国語	1	1	15三省堂 現国015-901 精選現代の国語 改訂版	精選現代の国語改訂版 学習課題ノート ニューフェイス現代文1
<p>◇科目の概要と目標</p> <p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を養う。</p> <p>1 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解して適切に使うことができる。</p> <p>2 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。</p> <p>3 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>				
◇科目の観点別評価の目標				
知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。		言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	
月	4月	5月	6月	7月
科目名	現代の国語	現代の国語	現代の国語	現代の国語
単元	知らないものに出会う 「ぐうぜん、うたがう、読書のススメ」	知らないものに出会う 「この一冊」を伝え合おう	文化を見つめる 「無彩色の色」	文化を見つめる 「無彩色の色」
知識・技能	・実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めているかを評価する。		・文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解しているかを評価する。 ・比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解しているかを評価する。	「ぐうぜん、うたがう、読書のススメ」「無彩色の色」の漢字と語句に関する問い約30点分
思考・判断・表現	・「話すこと・聞くこと」において、目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討しているかを評価する。 ・「話すこと・聞くこと」において、話し言葉の特徴を踏まえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫しているかを評価する。		・「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫しているかを評価する。	「ぐうぜん、うたがう、読書のススメ」「無彩色の色」の内容に関する思考力・判断力の問い約70点分
主体的に学習に取り組む態度	・進んで読書の意義と効用について理解を深め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討し、学習の見直しをもって自分の考えを発表しようとしているかを評価する。		・進んで文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解し、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開を工夫して、学習の見直しをもって紹介文などを書こうとしているかを評価する。	「この一冊」を伝え合おう」「無彩色の色」のワークシートや副教材の取り組みから評価する。
月	7月	9月	10月	11月
科目名	現代の国語	現代の国語	現代の国語	現代の国語
単元	文化を見つめる 「相手のことを考える」	情報社会を生きる 「ポスト真実時代のジャーナリズム」	情報社会を生きる 「SNSで暴れるナラティブ」	情報社会を生きる 「SNSで暴れるナラティブ」
知識・技能	・実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めているかを評価する。	・主張と論拠など情報と情報との関係について理解しているかを評価する。 ・個別の情報と一般化された情報との関係について理解しているかを評価する。	・主張と論拠など情報と情報との関係について理解しているかを評価する。 ・個別の情報と一般化された情報との関係について理解しているかを評価する。	「ポスト真実時代のジャーナリズム」「SNSで暴れるナラティブ」の漢字と語句に関する問い約30点分
思考・判断・表現	・「話すこと・聞くこと」において、話し言葉の特徴を踏まえて話したり、場の状況に応じて相手の理解が得られるように表現を工夫しているかを評価する。	・「読むこと」において、目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めているかを評価する。	・「読むこと」において、目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めているかを評価する。	「ポスト真実時代のジャーナリズム」「SNSで暴れるナラティブ」の内容に関する思考力・判断力の問い約70点分
主体的に学習に取り組む態度	・進んで読書の意義と効用について理解を深め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討しているかを評価する。	・進んで主張と論拠など情報と情報との関係について理解し、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、自分の考えを深め、学習課題に沿って、理解したことや解釈したことをまとめて発表しようとしているかを評価する。	・進んで主張と論拠など情報と情報との関係について理解し、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、自分の考えを深め、学習課題に沿って、理解したことや解釈したことをまとめて発表しようとしているかを評価する。	振り返りシートや副教材の取り組みから評価する。
月	12月	1月	2月	3月 年間
科目名	現代の国語	現代の国語	現代の国語	
単元	言葉と向き合う 「辞書は生きている」	言葉と向き合う 「語彙力を鍛える」	言葉と向き合う 「オリジナル辞書を作ろう」	学年末考査 総合評価
知識・技能	・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解しているかを評価する。 ・語句の構造や特色、用法などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしているかを評価する。	・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解しているかを評価する。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしているかを評価する。	「語彙力を鍛える」「オリジナル辞書を作ろう」の漢字と語句に関する問い約30点分	・言葉には認識や思考を支える働きがあることを理解しているかを評価する。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っているかを評価する。 ・実社会において理解したり、表現したりするために必要な語句の力を増やそうとしているかを評価する。 ・言葉を意識しながら話や文章の中で使うことを通して語感を磨こうとしているかを評価する。
思考・判断・表現	・「書くこと」において、目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしているかを評価する。	・「書くこと」において、目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしているかを評価する。	「語彙力を鍛える」「オリジナル辞書を作ろう」の内容に関する思考力・判断力の問い約70点分	・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、段落の要点を把握しているかを評価する。 ・「読むこと」において目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を、相互に関連付けながら、内容や筆者の意図を解釈したりしようとしているかを評価する。 ・社会の一員としての自分の考えを深めようとしているかを評価する。
主体的に学習に取り組む態度	・進んで語句の構造や特色、用法などを理解し、実社会の中から適切な題材を決め、学習の見直しをもって言葉の意味や用法を説明する文章をまとめるようしているかを評価する。	・進んで語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、学習の見直しをもって言葉の意味や用法を説明する文章をまとめるようしているかを評価する。	振り返りシートや副教材の取り組みから評価する。	・粘り強く文章内容を把握し、筆者の主張を理解しようとしている。 ・本文に沿って設けられた学習課題に主体的に取り組もうとしている。 ・自ら課題を発見し、学習の内容を整理しようとしている。 ・他者との話し合いを受けて、自己の学習を調整しようとしている。